

ダイエット・抗メタボ素材
(機能性表示食品対応素材)

エラグ酸

(アフリカマンゴノキエクス)

IGOB131®

世界で注目の ダイエット・抗メタボ素材

エラグ酸は植物によって生成される「ポリフェノール」(色素や苦味の成分)の一種であり、抗酸化物質です。19世紀に発見されて以来、様々な有用性が確認されてきましたが、近年の研究や試験により、体脂肪や血中中性脂肪、体重の減少に関与するなど、抗メタボに関する多様で優れた機能性のあることが確認されました。エラグ酸は肥満の拡大を止める切り札として注目の機能性素材です。

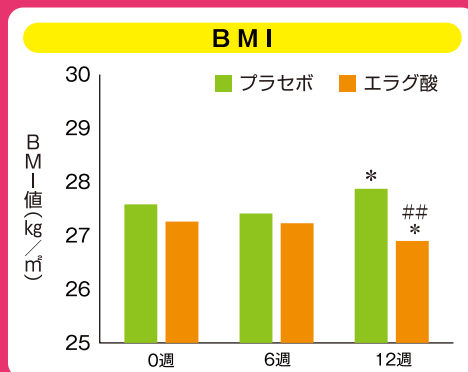
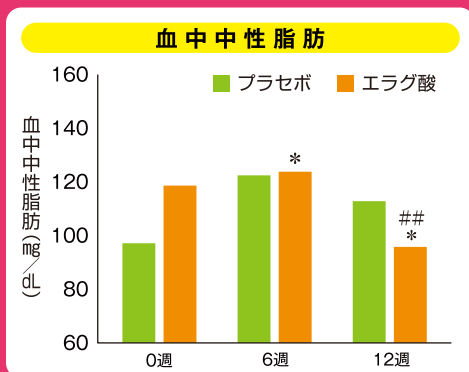
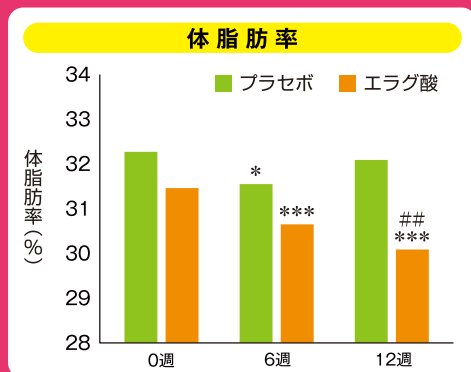
健康生活をサポートする機能性！

エラグ酸の最大の機能性は、脂肪細胞の増大抑制作用です。脂肪細胞からは「善玉ホルモン」アディポネクチンやレプチンなど、エネルギーの代謝や健康の維持に欠かせない有用な成分が分泌されていますが、脂肪細胞が肥大化・分化して増大するとこれらの分泌が減り、肥満が加速してしまいます。エラグ酸は脂肪細胞の分化・肥大化を抑制することによってこれらの有用成分の分泌量を改善するため、脂肪の代謝促進や血中中性脂肪の低下、レプチン抵抗性の改善による食欲正常化など、肥満の改善に繋がる様々な有用性が期待されます。また、エラグ酸にはトリグリセリド(中性脂肪)の合成抑制も確認されており、これらの有用性によって肥満気味の方の体脂肪や血中中性脂肪の減少が確認され、高めのBMIの改善にも役立つことが報告されています。



体脂肪率・血中中性脂肪・体重・内臓脂肪・ウエスト周囲径の減少をサポート 高めのBMI値を改善！

肥満気味の日本人男女 32 名をプラセボ(偽薬)とエラグ酸 3 mg を摂取するグループに分け、12 週にわたって経過を観察したところ、エラグ酸摂取群につき、体脂肪率、血中中性脂肪、BMI および体重、ウエスト周囲径、内臓脂肪において有意な減少が確認されました(体脂肪率、血中中性脂肪、BMI につき下記グラフ参照)。



*p<0.05 ***p<0.001 (vs 摂取前0週目) ##p<0.01 vs プラセボ(初期値に対する変化量)
出典:Function Food in health and Disease,10(4) 180-194 (2020) ※数値をグラフ化

IGOB131®

Irvingia IRV-300-P エラグ酸(アフリカマンゴノキエキス)

IGOB131® はアフリカマンゴノキ由来のエラグ酸含有素材です。エラグ酸は様々な植物に含まれ、イチゴ、ベリー類などに多く含まれますが、本品はアフリカマンゴノキの種子を乾燥・抽出・粉末化した機能性素材です。本品は熱安定性・pH安定性に優れており、通常の食品加工工程において色調・風味・香調が変化することはありません。保存性、汎用性、加工特性が極めて高く、美容・ダイエット補助食品、抗メタボ食品としての開発はもとより、菓子類や飲料などの一般食品に配合して付加価値をつけるなど、多様な展開が可能です。また、機能性表示食品の原材料として利用することが可能です。

エラグ酸は様々な植物を通じて古くから日常的に摂取されており、食経験上安全性に問題はなく、エラグ酸あるいはエラグ酸含有アフリカマンゴノキエキスによる臨床試験等でも副作用の報告はありません。

製品規格

項 目	規 格
性 状	粉 末
色 調	オフホワイト～淡茶色
香 調	特有の香り
風 味	特有の風味
溶解性	不溶物が若干残る
乾燥減量	8.0%以下
エラグ酸	1.0%以上
重金属(Pbとして)	20ppm以下
ヒ素(Asとして)	2ppm以下
一般生菌数	3,000個/g以下
大腸菌群	陰 性

1日の摂取目安量

300mg/日
(エラグ酸として 3mg/日)

保管方法

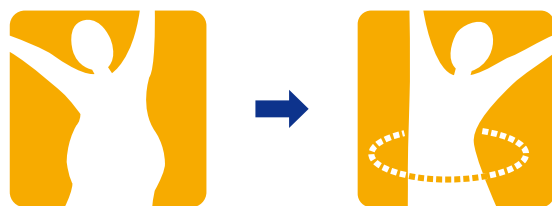
直射日光や高温多湿を避けて、
室温(冷暗所)で保管してください。

賞味期限

製造日起算3年

原料原産国/加工国

カメルーン、ガボン、ナイジェリア、インド/アメリカ



 龍泉堂

株式会社 龍泉堂

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1丁目5番3号

TEL.03-3985-8346(代) FAX.03-3981-1349